

令和2年度社会福祉法人鶴心会事業報告書

特別養護老人ホームトータス
トータスデイサービスセンター
トータス訪問介護ステーション
デイサービスセンター鶴舞温泉げんき館
トータス居宅介護支援事業所
市原市地域包括支援センタートータス

1. 全体総括

令和2年度は、コロナに始まりコロナで終わったような1年であった。COVID-19の猛威が全国津々浦々にまで吹きまくり、国中挙げての世紀的な非常事態となった。ご多分に洩れず当方においても、連日連夜、緊張と暗鬱の中、対策即ち予防と若しやの時のシュミレーションに追われ続けた年であった。

幸いにも職員をはじめ、ご利用者とご家族、加えて関係者の方々、全ての皆さんが事の重大さと未知なるものへの脅威を心底から真摯に受け止めていただいたおかげで、全事業とも何とか従来に沿ってのスタイルで続行できたのである。ただし、利用者の受け入れについては通常通りとはいかず、特に新規利用については慎重を期しての対応となった。よって稼働率は、入所系及び通所系では前年度比においてはかなりのマイナスとなっている。当然のことながら、このことに連動して、収支バランスについても例年にないマイナス決算となった。しかし、この落ち込みは、施設クラスターを絶対に発生させないため、万やむを得ずの一時措置であり、将来的に引きずるものではない。

このような状況下におけるご利用者の状態像等についてであるが、まず、入所利用者については、より重介護度の方が増しており、施設在籍年数の平均値は年々短くなっている。また、年齢的にも90歳前後の分布が高くなっており、中には100歳以上の方もご利用されている。続いてトータスデイについてであるが、このところ、ご利用者の重度化が顕著となり、利用者数は漸減している。げんき館については、比較的元気な方が多く大勢となっているが、令和2年度は3密を避けるため、カラオケやバスハイク等のレクリエーションを中止したことにより、ご利用者のフラストレーションを増大させたのではと、職員は懸念の日々であった。訪問介護は、登録者数と訪問回数ともに前年度とそれほどの変わりはなく、僅かなプラスとなった。なお、ご利用者とご家族が毎年楽しみにしている納涼祭等の全体行事が、ほぼ全て中止せざるを得なくなったことは、まことに心残りであった。

次に人材確保の動向であるが、ここ数年厳しい状況が続いている新卒者の採用は、さらに困難性が増している。近隣の多少でも脈のありそうな高校にハローワークを通じての求人活動を行っているが、求職生徒は皆無的であった。実情としては、生徒の絶対数不足の学校が年々多くなり、かつ介護職希望の生徒がどの学校でも低落傾向にある。同様に、専門学校への入学者数の落ち込みも困難性に拍車をかけている。新卒者の採用については、このように芳しくない状況下にあるが、反面、中途採用については、令和元年度に制定した「職員紹介報奨金規程」による採用が数名に上り、制度化が一定の効果を上げたものと評価している。また、人材関連の朗報として、やはり令和2年度から開講した介護福祉士資格取得の実務者研修が盛況であり、受講者の大半が国家試験に挑んでおり、開講の成果が見られた。

また、ハード面では、令和元年度の台風被害による居室や食堂等の床修繕工事、合わせて、災害時の自家発電設備の設置工事を国庫補助事業として実施した。両工事ともに災害復旧事業の対象であったため、補助金で賄われた部分が大きく、時宜を得た事業の施行と思われた。

鶴心会の広報塔的な要素のある地域包括支援センターと居宅介護支援事業所であるが、前者は地域福祉の中核として、今後益々、幅広い多様性が求められており、体制の充実を一層図るとともに、先々を見据えた準備に取り掛かっている。後者はコロナ禍にあって、どこの施設も新たな利用者の受け入れが難しいところ、常にご利用者、ご家族の立場に立ち、各施設への積極的なアプローチを行っている。

ここ数年、台風・豪雨による未曾有の自然災害や新型コロナウイルスの世界的大流行等、予見のできない重大危機への直面を強いられているが、これらから得られた経験と教訓が、当法人の持続可能な将来目標の実現に資するであろうことを確信している。令和2年度より立ち上げた「危機管理強化」「人材育成・組織活性化」「社会福祉法人の使命と実践」の3つの立案班についても、これらの動向に完全に符号するものである。

2. 令和2年度の主な事業

4月	1日	非常用自家発電設備設置工事 一般競争入札公表（特養）
	3日	介護職員・中途採用職員健康診断
	16、21日	COVID-19 勉強会（包括）
	17日	自家用電気工作物試験
		特養トータス家族会総会（書面開催）
5月	8日	認知症見立て塾講師養成講座 Web（包括）
	11日	非常用自家発電設備設置工事 一般競争入札執行（特養）
	26～28日	市原看護専門学校実習生受け入れ（包括）
		理事会
6月	3日	法人監事による監査
	9日	通いの場 すみれ会（包括）
	10日	認知症初期集中支援チーム会議（包括）
	16日	市原市地域包括連絡会議（包括）
	17日	通いの場 レディース会（包括）
	23日	貯水槽清掃 株式会社帝設備
	24～25日	4～6月誕生会（トータスデイ）
	29日	令和2年度第1回ケアマネ交流会 Web（包括）
		評議員会（書面開催）
7月	1日	居室等フローリング修繕工事 一般競争入札公表（特養）
	4日	介護福祉士実務者研修スクーリング
	7～8日	七夕（げんき館）
	9、30日	認知症見立て塾（包括）
	10日	夏季賞与
	11日	介護福祉士実務者研修スクーリング
	14日	加茂地区民児協会議（包括）
		通いの場 すみれ会（包括）
	15日	寝小屋老人会「熱中症とコロナ」説明会（包括）
		ふまネットWeb研修（包括）
	16日	妙香通いの場 介護予防教室（包括）
	20日	消防設備点検 有限会社誠和防災
	20～22日	市原看護専門学校実習生受け入れ（包括）
	21日	市内包括連絡会議（包括）
	22日	市原市認知症対策連絡協議会 Web 会議（包括）
西国吉通いの場 レディース会（包括）		
23日	オンライン内部研修「接遇について」講師：伊藤事務長	
28日	西国吉通いの場 介護予防教室（包括）	
8月	1日	介護福祉士実務者研修スクーリング

	5～12日	非常用自家発電設備設置工事 基礎工事 モデン工業株式会社（特養）
	7日	居室等フローリング修繕工事 一般競争入札執行（特養）
	8日	介護福祉士実務者研修スクーリング 加茂地区第2層会議（包括）
	9日	南総地区社協認知症サポーター養成講座（包括）
	13、27日	認知症見立て塾 Web（包括）
	18日	加茂地区民児協会議「コロナについて」（包括）
	19日	西国吉通いの場 レディース会（包括） ふまネット全国 Web 研修（包括）
	20日	浄化槽法定点検 市内包括連絡会議（包括）
	20、21日	個別地域ケア会議（包括）
	26日	CTG納涼花火大会 オンライン内部研修「介護現場におけるリスクマネジメント」 講師：リスクマネジメント委員会
	29日	夏祭り（げんき館） 理事会
9月	5日	介護福祉士実務者研修スクーリング
	6日	南総地区第2層会議（包括）
	8日	加茂地区民児協会議（包括） 通いの場 すみれ会（包括）
	10、24日	認知症見立て塾 Web（包括）
	10日～	居室等フローリング修繕工事 着工 株式会社アスク（特養）
	12日	介護福祉士実務者研修スクーリング
	15日	8050問題座談会（包括） 牛久小域NW介護予防教室（包括）
	16日	市内包括保健師交流会（包括） 通いの場 レディース会（包括） ふまネット Web 研修（包括）
	16～21日	敬老会（げんき館）
	17日	オンライン内部研修「吐物処理について」講師：感染症対策委員会
	18日	南総地区社協生き生きサロン（包括）
	19日	介護福祉士実務者研修スクーリング
	23日	停電時照明等工事 モデン工業株式会社（特養）
	24～25日	敬老会・7～9月誕生会（トータスデイ）
	28日	市内包括連絡会議 Web（包括）
	30日	防災訓練 牛久小学校生徒見守り支援会議（包括） 平三地区見守り部会（包括）

10月	1日	職員健康診断
	8、22日	認知症見立て塾 Web (包括)
	12～13日	ミニ運動会 (げんき館)
	13日	加茂地区民児協会議 (包括)
	16日	非常用自家発電設備設置工事 発電機搬入 モデン工業株式会社 (特養)
	18日	牛久小域NW西国吉地区 介護予防教室 (包括)
		寺谷小域NW菅の谷町会 介護予防教室 (包括)
	19日	運動会 (フロア単位)
	20日	在宅介護者教室 なのはな館 (包括)
	21日	通いの場 レディース会 (包括)
	22日	市内包括連絡会議 (包括)
	24日	南総地区第2層会議 (包括)
	26日	非常用自家発電設備設置工事 配線工事 モデン工業株式会社 (特養)
		南総地区社協研修会 (包括)
	27日	オンライン内部研修「食事について」講師：麻生介護部長
	30日	市内包括保健師交流会 Web (包括)
31日	ハロウィンパレード (げんき館)	
11月	5～11日	げんき館営業休止 (利用者1名新型コロナ陽性確定の為)
	6日	げんき館利用者49名PCR検査実施
		非常用自家発電設備取扱説明 モデン工業株式会社 (特養)
		秋の収穫祭
	7日	老人大学小沢先生後援会 (包括)
	9日	特定建築物・特定建築設備等定期検査報告調査 新日本技術株式会社
	10日	令和2年度千葉県高齢者虐待防止対策研修 (包括)
		通いの場 すみれ会 (包括)
		银杏の会 介護予防教室 (包括)
	12、26日	認知症見立て塾 Web (包括)
	13日	南総地区社協生き生きサロン (包括)
	16日	非常用自家発電設備設置工事 完了引渡し モデン工業株式会社 (特養)
	16～17日	職員インフルエンザ予防接種
	17日	加茂地区民児協会議 (包括)
	18日	ふまネット Web 研修 (包括)
		通いの場 レディース会 (包括)
	19日	法人監事による監査
		委託先ケアマネ交流会 (包括)
	20日	宿滝老人会 介護予防教室 (包括)
	24日	通いの場 西国吉 介護予防教室 (包括)
	26日	平三地区小域NW見守り部会 (包括)
	27日	法人監事による監査

		市内包括連絡会議 Web（包括）
		寺谷小学校講演「コロナについて」（包括）
	30日	オンライン内部研修「虐待に関するアンケート結果より」 講師：身体拘束・高齢者虐待防止委員会
		理事会
12月	4日	市内包括保健師交流会（包括）
	5日	牛久小域NW牛久団地ふれあい館（包括）
	8日	加茂地区民児協会議（包括）
	10日	冬季賞与
	14日	なのはな館ふれあい生き生きサロン（包括）
	15日	加茂地区社会福祉法人連携強化研修（包括）
	16日	ふまネットWeb研修（包括）
		通いの場 レディース会（包括）
	18日	市原市広域支援センター主催ちーき会 Web（包括）
	19日	南総地区第2層会議
		加茂地区第2層会議
	19～25日	クリスマス会（げんき館）
	21日	防災訓練
		安心生活見守り支援事業 安心訪問員交流会（包括）
		市原市地域ケア推進会議（包括）
	23日	オンライン内部研修「入浴・入浴介助方法について」講師：中尾介護長
		自立支援型地域ケア会議研修 Web（包括）
	24日	認知症見立て塾 Web（包括）
	24～25日	クリスマス会・10～12月誕生会（トータスデイ）
	25日	特養トータス家族会 クリスマスプレゼント配布
市内包括連絡会議 Web（包括）		
28日	餅つきの会	
30日	仕事納め式	
31日	居室等フローリング修繕工事 完了引渡し 株式会社アスク（特養）	
		評議員会（書面開催）
1月	1日	お屠蘇
	4日	仕事始め式
	9～14日	居室換気扇交換工事 有限会社平手空調
	12日	消防設備点検 有限会社誠和防災
	14日	コグニサイズ研修 Web（包括）
	21日	初詣 高滝神社（トータスデイ）
	26日	オンライン内部研修「社会福祉施設における新型コロナウイルスへの対応」 講師：林副施設長
	28日	認知症見立て塾 Web（包括）

	29日	市内包括連絡会議 Web (包括) ちーき会 (包括)
2月	2～3日	節分 (げんき館)
	10日	コミュニティソーシャルワーカーフォローアップ研修 (包括)
	12、19、26日	高齢者虐待防止対策研修 (現任者) (包括)
	15～29日	厨房壁修繕工事 株式会社アスク
	16日	市内包括連絡会議 (包括)
	17日	ふまネット研修 (包括)
	18日	個別地域ケア会議 (包括)
	18、25日	認知症見立て塾 Web (研修)
	19日	地域包括主催 介護支援専門員研修 (包括)
	26日	オンライン内部研修「げんき館におけるコロナ予防対策」 講師：清水介護員 (げんき館) 自立支援型モデル会議 (包括)
	3月	2～3日
9～10日		個別地域ケア会議研修 Web (包括)
15日		地域緩和ケア研修 Web (包括)
18日		千葉県知事選挙不在者投票
		認知症みんなの居場所を作る研修 Web (包括)
		市町村オレンジ連絡会 Web (包括)
		市原市広域リハビリ支援センター ちーき会 Web (包括)
18～19日		全職員PCR検査 株式会社江東微生物研究所
23日		市内包括連絡会議 Web (包括)
23～24日		ひなまつり・1～3月誕生会 (トータスデイ)
24日		新しい働き方研修 Web (包括)
29～31日		お花見ドライブ (トータスデイ)
30日		オンライン内部研修「座ってできる体操」講師：トータスデイ職員
	理事会・評議員会 (書面開催)	
	特養トータス家族会役員会 (書面開催)	

3. 令和2年度主な職員会議および研修等

1) 会議

- ・CTG連絡会議 月1回
- ・幹部会議 月1回
- ・管理者会議 月1回
- ・各委員会会議 月1回 or 隔月1回
- ・行事事務 随時

2) 内部研修会（オンライン）

研修日	テーマ	発表者・講師
7/23	接遇について	伊藤事務長
8/26	介護現場におけるリスクマネジメント	リスクマネジメント委員会
9/17	吐物処理について	感染症対策委員会
10/27	食事について	麻生介護部長
11/30	虐待に関するアンケート結果より	身体拘束・高齢者虐待防止委員会
12/23	入浴・入浴介助方法について	中尾介護長
1/26	社会福祉施設における新型コロナウイルスへの対応	林副施設長
2/26	げんき館におけるコロナ予防対策	清水介護員（げんき館）
3/30	座ってできる体操	トータスデイ職員

4. 特別養護老人ホームトータス

令和2年度の特養施設運営は、新型コロナウイルスに翻弄された1年であった。施設内クラスターの回避を第一に考え、未知のウイルスに関する情報の収集に注力し、職員およびご利用者に対する効果的な感染予防対策を模索しながら、都度々々の強化を重ねていった。

職員に対しては、マスク着用、手洗い・手消毒、3密の回避、手の触れる部分の消毒・除菌、換気の徹底、頻回な検温の実施、体調不良時の報告厳格化、職員会議の縮小、出張や外部研修参加の見送り、オンライン内部研修会の導入、在宅勤務の実施等を求めた。

ご利用者・ご家族に対しては、新規受入基準の厳格化、面会の制限 (=オンライン面会の実施)、施設全体行事の中止、訪問理由中止等をお願いさせていただいた。短期入所については、保健所より、クラスターリスクが特に高いとの説明を受け、施設へのご利用者の出入りを極力抑制すべく、単発的利用はお断りし、ロングショートステイのみの受け入れとさせていただいた。以上の対応により、年間稼働率は低迷を極め、入所については93%、短期入所については53%に留まることとなった。

令和3年度については、全職員を対象に月1回のPCR検査を実施し、6～7月にかけては、ご利用者および職員に対する新型コロナワクチンの予防接種を計画しており、ワクチン接種完了を以っての通常営業を待望している。

稼働状況 入所 定員：80名

令和2年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年平均
営業日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	30
延利用者数(外泊を含めない)	2208	2301	2221	2341	2327	2230	2374	2312	2366	2254	2048	2310	2274
要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護2	147	124	120	124	124	120	124	120	124	124	112	124	124
要介護3	540	585	606	651	673	660	707	690	711	658	634	740	655
要介護4	810	837	770	822	786	750	805	782	805	779	672	705	777
要介護5	711	755	725	744	744	700	738	720	726	693	630	741	719
入院による延空床数	66	34	7	10	2	0	0	12	12	35	0	27	17
新規入所者数	1	1	2	2	2	0	4	2	1	0	3	2	2
退所者数	3	1	3	1	2	2	0	1	3	4	0	3	2
稼働率	92%	93%	93%	94%	94%	93%	96%	96%	95%	91%	91%	93%	93%

稼働状況 短期入所 定員：20名

令和2年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年平均
営業日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	30
延利用者数	449	438	408	363	384	359	268	257	258	229	210	217	320
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護1	14	0	10	14	16	0	0	0	0	12	0	0	6
要介護2	55	31	25	5	0	0	0	0	0	0	0	0	10
要介護3	227	283	252	250	269	254	220	210	228	217	196	217	235
要介護4	106	93	86	84	99	89	48	47	30	0	0	0	57
要介護5	47	31	35	10	0	16	0	0	0	0	14	0	13
新規利用者数	1	0	0	2	0	1	0	0	1	1	0	0	1
利用終了者数	1	0	1	2	0	2	3	1	0	0	2	0	1
稼働率	75%	71%	68%	59%	62%	60%	43%	43%	42%	37%	38%	35%	53%

稼働状況 入所・短期入所合計

令和2年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年平均
稼働率	89%	88%	88%	87%	88%	86%	85%	86%	85%	80%	81%	82%	85%

5. トータスデイサービスセンター

コロナ禍の中でサービス提供にあたり感染予防を最重視し、多人数で集まったの飲食を伴う行事や集団で密になるような行事は実施せず、個々での活動の充実を図った。ご利用者一人ひとりが興味を持てるもの、関心を示すもの、喜んでいただけるものを提供できるように個別に対応し、満足感を引き出し、笑顔を誘い、安心と生き甲斐を感じていただけるように努めた。新型コロナウイルス感染予防として、検温、手指の洗浄、消毒、うがいなどの個人の感染予防対策をはじめ、物品やドアノブ、手すり等の消毒、定期的な換気を徹底し、事業所内での感染発生は未然に防ぐことができた。特にご利用者の日々の体調管理についてはご利用者ご本人をはじめ、ご家族の方にもご協力をいただくことができた。一方で感染予防のため緊急事態宣言に新規利用希望者の受入れを一定期間制限したことにより、稼働率は前年と比較し年平均10%減となってしまったことは経営的には痛手である。年明けからは新規利用希望者についてはご本人やご家族の体調、環境を確認し、ある程度の安全を確認したうえでご利用していただいているが、サービス終了者に対して新規利用者の数が追いつかず登録者数が年度開始時からマイナスとなった。徐々に右肩下がりの傾向にある稼働率の低下についてはご利用者のADLの低下により入所系のサービスに移行していく方や、体調不調や持病の悪化により医療機関への入院等が多い。またトータスデイを利用希望者は比較的重度の方が多いこともあり、既にご利用者されている方の介護度の重度化によりサービス提供に労力を要していることから、現状の職員体制で積極的に受け入れることが躊躇われるケースもある。以前のように新規利用者をスムーズに受け入れることが困難な状況下において稼働率を回復させることが喫緊の課題である。

稼働状況 定員：40名（つばめ：20名 うぐいす：20名）

令和2年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年平均
営業日数	22	21	22	23	21	22	22	21	22	20	20	23	22
延利用者数	384	303	377	397	317	347	348	325	329	310	307	369	343
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護1	100	92	101	114	112	127	132	115	122	122	133	141	118
要介護2	103	81	124	124	100	115	120	128	130	89	73	105	108
要介護3	121	70	82	78	47	43	35	25	20	44	44	61	56
要介護4	48	47	56	66	44	48	48	44	44	44	45	61	50
要介護5	12	13	14	15	14	14	13	13	13	11	12	1	12
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
登録者数	50	46	47	50	48	46	44	41	41	43	45	47	46
新規利用者数	0	0	1	4	0	0	0	0	0	2	2	3	1
終了者数	4	0	1	2	2	2	3	0	0	0	1	2	1
稼働率	44	36	43	43	38	39	40	39	37	39	38	40	40

6. トータス訪問介護ステーション

1) 事業内容

①指定訪問介護（指定介護予防訪問介護相当サービス）事業

身体介護・生活援助・相談・助言

②地域との連携

関係市町村、居宅介護支援事業所、地域包括支援センター、他居宅サービス事業所等との連携

③サービス提供

ご利用者の希望、困難となった事（身体的、日常生活に必要な家事等）に関する支援と介助を訪問介護計画に沿ったサービスの実施

④訪問ミーティング

ご利用者に関する情報と訪問介護計画に沿ったサービスについての共通理解等を目的に会議を月1回開催し申し送りを確実に実施

2) 総括

職員各自が訪問介護員としての自覚・知識・技術の向上を心がけ、ご利用に際しては、ご利用者の状態、ご家族の状況、相談、訴え等に対してきちんと理解・把握・観察・対応に努め、変化が見受けられた場合は、直ちに関係機関等に報告・連絡・相談を行い、連携を図りながら最善の対応ができるよう努めた。

新型コロナウイルスの影響もあり稼働率の向上は難しい状況であるが、最低限の現状維持と無理のない範囲での新規受入れを行い、訪問回数100を下回らないように努めている。しかしながら、ご利用者によっては、新型コロナウイルスの感染予防として回数を減らして欲しいというケースや、他事業所の代替対応を求められるケースなどがあった。

また、認知症の進行が見受けられるご利用者が増えてきており、対応方法を職員間で共有し、臨機応変に対応できるよう努めている。サービス提供に際しては、常に傾聴を心がけ、心身の状態を的確に把握し、不安な感情を軽減できるよう努めた。

以上の取組みにより、ご利用者・ご家族との信頼関係を維持し、今後についても、関係機関との連携を密にしながら、質の高いサービスを提供していく。

稼働状況

令和2年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	
延訪問回数	148	144	173	167	162	170	183	155	168	140	140	154	159	
登録者数	22	23	25	26	26	23	24	26	24	25	26	24	25	
内新規契約者	0	2	3	2	2	0	1	2	1	1	1	0	1	
内終了者	1	1	1	1	2	1	0	0	2	0	0	2	1	
内 訳	要支援1	20	18	21	20	14	13	14	12	13	12	12	13	15
	要支援2	17	16	26	18	20	17	25	29	30	22	23	28	23
	要介護1	56	64	72	72	69	79	82	65	72	66	69	74	70
	要介護2	6	0	0	0	1	5	4	4	5	4	4	5	3
	要介護3	37	34	35	34	30	29	32	26	25	24	24	26	30
	要介護4	12	12	18	15	19	18	17	12	19	8	4	4	13
	要介護5	0	0	1	8	9	9	9	7	4	4	4	4	5

7. デイサービスセンター鶴舞温泉げんき館

新型コロナウイルス感染症対策として、ご家族を含めた体調確認、マスクの着用、小まめな手消毒、館内消毒、昼食のバイキング形式から配膳形式への変更を行った。また、新規ご利用者に対して、利用開始の2週間前から体調を記録していただき、利用開始から一週間、昼食・入浴などのマスクを外す際に他ご利用者との接触を減らすなど、集団感染予防に努めた。

サービス内容では新型コロナウイルス感染防止のため、外食会や喫茶会等の外出行事の実施が出来ない中で、毎月新しいレクリエーション（体を使うもの、頭を使うもの）を追加し、時間を持て余してしまう時間帯に、短時間でレクリエーションを実施するなどを意識してマンネリ化を防止し、楽しくご利用いただけるように取り組んだ。

令和2年度の年間平均稼働率は、新型コロナウイルスによる新規受入基準の厳格化、感染予防による利用自粛などにより、63%と低迷した。

月	行事实績	ボランティア実績	事務業務実績
4月		※新型コロナウイルス感染予防の為中止	設備点検 車両点検 相談業務 請求業務
5月		※新型コロナウイルス感染予防の為中止	設備点検 車両点検 相談業務 請求業務
6月		※新型コロナウイルス感染予防の為中止	設備点検 車両点検 相談業務 請求業務
7月	七夕	※新型コロナウイルス感染予防の為中止	設備点検 車両点検 相談業務 請求業務
8月	夏祭り	※新型コロナウイルス感染予防の為中止	設備点検 車両点検 相談業務 請求業務
9月	敬老会	※新型コロナウイルス感染予防の為中止	設備点検 車両点検 相談業務 請求業務
10月	運動会 ハロウィン	※新型コロナウイルス感染予防の為中止	設備点検 車両点検 相談業務 請求業務
11月		※新型コロナウイルス感染予防の為中止	設備点検 車両点検 相談業務 請求業務
12月	クリスマス会	※新型コロナウイルス感染予防の為中止	設備点検 車両点検 相談業務 請求業務
1月		※新型コロナウイルス感染予防の為中止	設備点検 車両点検 相談業務 請求業務
2月	節分	※新型コロナウイルス感染予防の為中止	設備点検 車両点検 相談業務 請求業務
3月	ひな祭	※新型コロナウイルス感染予防の為中止	設備点検 車両点検 相談業務 請求業務

稼働状況 定員：72名

令和2年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年平均
営業日数	26	26	26	27	26	26	27	19	26	24	24	27	25
延利用者数	1062	946	1369	1417	1198	1217	1291	867	1148	995	1026	1212	1146
要支援1	170	144	225	240	197	209	230	140	182	133	167	201	187
要支援2	210	166	277	293	235	239	249	185	235	220	228	283	235
要介護1	405	400	564	571	493	509	554	369	498	434	436	518	479
要介護2	197	156	201	201	178	174	172	122	155	139	132	129	163
要介護3	62	69	80	86	68	65	60	37	48	41	40	65	60
要介護4	0	0	0	1	2	5	4	3	11	8	4	7	4
要介護5	4	0	8	9	8	0	9	6	9	10	12	0	6
総合事業	394	321	516	549	449	464	492	330	427	363	402	493	433
その他	14	11	14	16	17	16	13	5	10	10	7	9	12
登録者数	264	257	252	250	245	244	238	232	225	225	224	220	240
新規利用者数	0	1	0	4	4	0	0	0	1	1	3	4	2
終了者数	2	7	9	5	7	0	6	4	8	3	4	10	5
稼働率	57%	51%	73%	73%	64%	65%	66%	63%	61%	58%	59%	62%	63%

8. トータス居宅介護支援事業所

1) 総括

住み慣れた自宅で安心して生活ができるよう利用者の意向を尊重し、生活状況に合わせ最も適切なサービスを提案しました。利用する居宅サービス等の選択にあたっては、複数の事業所の紹介や、その紹介の理由も説明し、理解をいただきながら居宅介護支援に努めました。また、介護者の体調や介護負担感も合わせて確認しながら、在宅での生活が継続できるように配慮しました。

研修については、新型コロナウイルス感染症の影響により、参加回数は減ったものの、「上野流認知症見立て塾」に参加し、認知症の知識向上に努めました。認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう支援しました。

新型コロナウイルス感染症については、最新情報を確認しながら連携を図り、ご利用者やご家族、各サービス事業所間や職員間の感染予防に努めました。

2) 職員体制

- (1) 管理者 1名 兼務 (主任介護支援専門員)
 (2) 介護支援専門員 5名 専任5名 (内、主任介護支援専門員3名) 兼務1名
 合計 6名

3) 契約状況一覧

令和2年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	
要介護	月初契約数	166	169	169	172	174	174	181	181	183	186	185	183	177	
	新規契約数	6	4	5	8	4	9	3	5	9	3	5	6	6	
	契約終了数	3	4	2	6	4	2	3	3	6	4	7	7	4	
	月末契約数	169	169	172	174	174	181	181	183	186	185	183	182	178	
	請求数	143	152	163	154	167	164	173	174	178	174	173	166	165	
	内訳	要介護1	48	54	58	55	59	56	61	60	62	65	66	60	59
		要介護2	38	36	37	38	42	38	40	43	45	42	39	40	40
		要介護3	35	38	39	35	35	38	42	38	37	36	38	40	38
		要介護4	12	14	17	16	19	20	18	19	20	18	16	14	17
		要介護5	10	10	12	10	12	12	12	14	14	13	14	12	12
要支援	月初契約数	14	14	14	14	14	14	14	15	16	15	16	16	15	
	新規契約数	0	0	0	0	0	1	2	1	0	1	0	1	1	
	契約終了数	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	
	月末契約数	14	14	14	14	14	15	15	16	15	16	16	17	15	
	請求数	13	13	13	13	13	13	14	14	14	15	16	17	14	
	内訳	要支援1	4	4	3	4	4	4	4	4	4	4	5	6	4
		要支援2	9	9	10	9	9	9	10	10	10	11	11	11	10

※請求数 (月遅れ請求含む)

4) 居宅会議開催状況

月	日	会議内容
R2	4/7	事例検討 糖尿病の食事管理ができない統合失調症の利用者への支援
	13	研修報告 認定調査現認研修
	20	新型コロナウイルスに伴う業務内容について
	27	精神科の入院に当たり MSW がケアマネに求める情報について
5	7	脳梗塞は早期発見・早期治療
	14	事例検討 夫と下肢筋力が低下し家事が困難な妻の生活援助について
	21	アルコール依存症について
	28	認知症の見立てについて
6	4	新規利用者の業務の流れについて
	11	抗不安薬・睡眠導入剤について
	23	研修報告 実地指導対策と介護保険制度改正の影響
7	1	事例検討 一人暮らしで不安感の強い方が安心して在宅生活を維持するための支援について
	8	事例検討 夫妻ともに認知症の高齢者世帯へのサービス導入について
	21	認知症や精神疾患の対応が改善した事例について
	30	認知症見立て塾に参加して「これから学ぶ認知症支援の基本」
8	6	寝姿から立ち上がりまでサポートする寝具について
	21	コロナ禍でのショートステイの利用について
	27	認知症見立て塾に参加して「精神症状のあるケースの検討」
9	3	事例検討 転倒により寝たきり、何事に対してもやる気がない人への支援
	10	認知症見立て塾に参加して「アルコール関連障害のある人の見立て。せん妄状態を学ぶ」
	16	事例検討 独居で家族関係もうまくいっていない利用者の今後の支援
	24	認知症見立て塾に参加して「アルコール関連障害のある人の見立てについて」
10	1	サービス担当者会議について
	8	認知症見立て塾に参加して「うつ病について」
	13	事例検討 パーキンソン症候群、要支援1の援助状況について
	22	認知症見立て塾に参加して「認知症とは」
	28	事例検討 介護サービス中止にむけ心配なく生活ができるような援助について
11	3	事例検討 我儘で自分勝手、日によって機嫌や体調が変わる方の対応について
	12	認知症見立て塾に参加して「統合失調症について」
	18	事例検討 妹の介護負担を減らすための支援について
	26	認知症見立て塾に参加して「新型コロナウイルスについて」
12	4	事例検討介護者が鬱の妻、今後の生活や対応について
	10	認知症見立て塾に参加して「精神科的治療について」
	15	高次脳機能障害について
	24	認知症見立て塾に参加して「認知症原因疾患について」

R3	1/7	事業所の新型コロナ感染症予防対策と対応について
	14	認知症見立て塾に参加して「新型コロナウイルスについて」
	22	事例検討 ひきこもりの長男との関わり方について
	28	認知症見立て塾に参加して「認知症について」
2	3	事例検討 統合失調症の独居女性の支援について
	11	事例検討 知的障害の一人暮らしの利用者の対応について
	18	認知症見立て塾に参加して「ケース検討」
	25	認知症見立て塾に参加して「ケース検討」
3	3	事例検討 金銭搾取、虐待の家族との関わりと在宅生活の支援について
	11	認知症見立て塾に参加して「せん妄について」
	18	事例検討 日常生活改善が遅々としてはかどらない利用者への支援
	25	認知症見立て塾に参加して「認知症と鬱について」

5) 研修参加状況

年 日	研修内容
R2	6/23 実地指導対策と介護保険改正の影響
	29 第1回ケアマネ交流会 ZOOMによるリモート会議
7	30 認知症見立て塾「これから学ぶ認知症支援の基本」
8	13 認知症見立て塾「新型コロナウイルスについて」
	27 認知症見立て塾「精神症状のあるケースの検討」
9	10 認知症見立て塾「アルコール関連障害のある人の見立て」
	24 認知症見立て塾「アルコール関連障害のある人の見立て」
10	8 認知症見立て塾「うつ病について」
	20 令和2年度在宅介護教室
	22 認知症見立て塾「認知症とは」
	22 第22回例会
11	12 認知症見立て塾「統合失調症について」
	19 第2回ケアマネ交流会
	26 認知症見立て塾「新型コロナウイルスについて」
12	8 認知症見立て塾「精神科的治療について」
	24 認知症見立て塾「認知症の見立て」
R3	1/14 認知症見立て塾「認知症の原因疾患を考える」
	28 認知症見立て塾「認知症とは」
2	25 認知症見立て塾「ケース検討」
3	27 令和3年度介護報酬改定説明会

9. 市原市地域包括支援センタートータス

1) 介護予防ケアマネジメント業務

①介護予防ケアプラン作成及び介護予防ケアマネジメント件数

ケアプラン作成件数	357	うち委託した数	262
ケアマネジメント件数	227	うち委託した数	161
(うち事業対象者)	4	うち委託した数	0

②介護予防支援サービス利用等契約締結件数

区 分	事業対象者	要支援1	要支援2	合 計
センターで実施した件数	0	8	8	16
委託した件数	0	33	27	60
合 計	0	41	35	76

③給付管理件数

区 分	総合事業			予 防			総 計
	新 規	継 続	合 計	新 規	継 続	合 計	
センターで実施した件数	3	390	393	16	452	468	861
委託した件数	23	699	722	33	1297	1330	2052
合 計	26	1089	1115	49	1749	1798	2913

④介護予防支援サービス利用等契約が終了した者の内訳

区 分	自 立	死 亡	転 出	要介護	その他	合 計
内 訳	3	4	1	51	16	75

2) 総合相談支援、権利擁護業務

①相談受理件数（当該年度における新規の件数）

区 分		件 数
総合相談支援		442
権利擁護	成年後見制度に関すること	5
	高齢者虐待に関すること	9
	その他（困難事例への対応、消費者被害の防止）	2
合 計		458

②相談内容と件数（延べ件数・前月以前からの継続分も含む）

区 分		件 数
総合相談支 援	介護保険制度や認定に関すること	841
	介護サービスの利用や介護方法等に関すること	1514
	入院・入所・退院・退所に関する相談	663
	医療に関すること	306
	認知症に関すること	491
	独居高齢者の安否に関すること	551
	経済面や住居に関すること	464
	家族関係に関すること	100
	住宅改修に関すること	67
	介護保険外のサービスに関すること	253
	市のサービス調査（実態把握）	40
その他※	114	
権利擁護	成年後見制度に関すること	285
	高齢者虐待に関すること	57
	その他（困難事例への対応、消費者被害の防止）	119
合 計		5865

③窓口時間外の緊急対応件数

区 分	徘徊	虐待	救 急	安否確認	その他	合 計
対応件数	0	0	4	2	0	6

④成年後見制度及び日常生活自立支援事業の利用に至った件数

区 分	件 数

成年後見制度	4
日常生活自立支援事業	1

⑤ 困難事例対応状況

当月分新規報告件数	8
継続ケース報告件数	1
合計	9

区分	認知症	経済的困窮	精神疾患	介入拒否	入退院(所)	
相談内容	3	1	2	2	2	
区分	生活支援	家族問題等	サービス調整	受診支援	その他	
相談内容	1	0	0	1	0	
区分	民生委員	介護支援専門員	介護サービス事業所	市関係者	医療機関	本人
相談経路	0	4	0	1	1	0
区分	子または子の配偶者	配偶者	親族	県関係機関	その他	
相談経路	0	0	1	1	1	

3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

① 介護支援専門員に対する個別支援の実施状況

区 分	実施件数
相談窓口	168
支援困難事例への対応	249
担当者会議開催支援	2
質の向上のための研修	0
ケアプラン作成指導等ケアマネジメントの指導	2
介護支援専門員同士のネットワーク構築	1
介護支援専門員に対する情報支援	1
居宅サービス事業者等への研修等の働きかけ	3
合 計	426

② 介護支援専門員交流会、研修会等の開催

日 付	名 称	場 所	参加人数
5月14日	オンライン交流会	オンライン	8
6月24日	オンライン交流会	オンライン	18
2月19日	地域ケア会議における介護支援専門員のかかわり方を学ぶ	オンライン	69

4) その他

① 地域ケア会議の実施状況

区 分	日 付	場 所	テーマ	参加者
個別	8月20日	自宅	一人暮らしの継続について	4
個別	8月21日	自宅	これからのサービス利用検討	6
個別	2月18日	公民館	一人暮らしの見守りについて	6